

学校給食

基本方針

学校給食の教育的意義とその役割を正しく認識するように努める
 給食指導が健康指導、生活指導につながった活動や指導の場となるよう努める
 楽しい学校給食の実施と食事内容の充実を図り、給食器具等の整備を図るとともに給食関係職員の健康管理と資質の向上に努める

学校給食実施状況

【小学校】

単独校調理方式（楠小については共同調理方式）による完全給食を実施している。

平成13年度より塩浜小・三浜小の2校、三重北小・八郷西小の2校、平成16年度より小山田小・高花平小の2校でなかよし給食（親子方式）を実施している。また、平成19年度1月より中部西小・大谷台小、平成20年9月から富田小・八郷小、平成21年4月から内部小・羽津北小で調理業務民間委託を実施している。

米飯給食は、昭和52年度から開始して、昭和56年6月から週2回、平成14年度から週2.5回実施している。

副食には、旬のもの、出来るだけ地場産物を使用し、日本の伝統料理や郷土料理を取り入れている。また、通常の給食以外に外で食べる弁当メニュー給食や給食記念日特別メニュー、6年生対象に卒業祝膳会のセレクト給食等、特色ある学校給食を実施している。

平成8年「病原性大腸菌O157」による食中毒事故が全国各地で起こり、大きな被害をもたらされた。それにとまぬい当市も学校給食の衛生管理を根本から見直すことになり、調理員の意識改革、食材料配送の見直し、機械器具の充実や給食室の改修を進めている。

【中学校】

昭和40年度から楠中学校以外の21校でミルク給食を実施していた。

中学校給食制度については、そのあり方について検討を重ねてきたが、平成20年11月より、デリバリー方式による給食を中部中学校・山手中学校・三重平中学校・大池中学校・三滝中学校で先行的に実施している。その他の16校（楠中学校を除く）は、平成22年1月よりデリバリー方式による給食を実施する予定である。

衛生管理

食品の衛生管理は、子供の健康しいては生命にかかわるものだけに食中毒・赤痢等の発生防止には平成8年に衛生基準も見直し、未然防止に更に努力している。給食従事者は、月2回、赤痢菌やO-157等の培養検査を実施、関係者の衛生講習会の開催、その他保健所衛生監視員による衛生検査の実施等を行っている。

平成21年度

区分	小学校	中学校	
		(ミルク給食) 16校	(デリバリー給食) 5校
実施校数	40校		
対象人員	19,896人	6,079人	2,100人
年実施予定回数	189回	90回	165回
給食費	高学年	月額4,300円	年額4,300円 一食300円
	低学年	月額4,100円	

調理員数内訳	
正職	51人
再任用職	6人
パート	133人
民間委託	38人

区分	中学校	幼稚園
実施校数	1校	2園
対象人員	348人	164人
年実施予定回数	165回	189回
給食費	月額4,200円	月額3,800円
一食あたり	280円	221円16銭

小学校給食費内訳（低・高平均）			
主食	パン	49円27銭	主食平均 54円30銭
	米飯	59円32銭	
牛乳		47円41銭	
副食	パン	147円76銭	副食平均 142円73銭
	米飯	137円71銭	
1食当たり		244円44銭	

学校給食の変遷

小学校給食

年 月	給食費（月額）		週回数	摘 要
	低学年	高学年		
昭和 22 年 1 月	5 円		2 回	} 補助給食（味噌汁給食）
5 月	7		2	
7 月	10		2	
10 月	20		2	
11 月	40		2	
23 年 4 月	40		4	週 4 回脱脂ミルク（12 校実施）
26 年 2 月	150		5	完全給食開始
27 年 4 月	200		5	調理員市雇用
30 年 4 月	280		5	
32 年 4 月	330		5	
37 年 4 月	420	480	5	
40 年 4 月	550	600	5	10 月から牛乳に切替え（180cc） 4 月から乳量の変更（200cc） 9 月からパンの多様化
42 年 6 月	650	700	5	
44 年 10 月	800	850	5	
45 年 4 月	950	1,000	5	
46 年 10 月	1,060	1,110	5	
48 年 7 月	1,400	1,460	5	
49 年 5 月	1,800	1,870	5	
11 月	1,920	2,000	5	
51 年 5 月	2,300	2,400	5	
53 年 10 月	2,500	2,630	5	
56 年 5 月	2,850	3,000	5	6 月から週 2 回米飯実施
59 年 6 月	3,050	3,200	5	四日市市学校給食問題検討会発足
63 年 7 月	"	"	5	
平成元年 4 月	"	"	5	消費税の導入
2 年 10 月	"	"	5	四日市市学校給食問題検討会専門委員会発足（～3 年 11 月）
11 月	"	"	5	弁当メニュー給食実施（野外給食・花見給食等）
3 年 3 月	"	"	5	祝膳セレクト給食の試行
10 月	3,350	3,500	5	給食費 7 年 3 ケ月ぶりに値上げ（消費税分も含む）
5 年 3 月	"	"	5	祝膳セレクト給食の開始実施
5 月	"	"	5	焼き物機導入
8 年 4 月	3,650	3,800	5	万古焼「給食器」をランチルームに導入
9 年 4 月	"	"	5	消費税 5 % に改訂
13 年 4 月	"	"	5	塩浜小・三浜小でなかよし給食（親子方式）開始
14 年 1 月	"	"	5	三重北小・八郷西小でなかよし給食（親子方式）開始
4 月	"	"	5	全小学校の給食費を四日市市学校給食協会が一括管理する。 米飯給食週 2.5 回実施

年 月	給食費（月額）		週回数	摘 要
	低学年	高学年		
15年3月	3,650	3,800	5	米飯学校給食環境整備支援事業により強化磁器の小皿を全校に配付
16年9月	〃	〃	5	小山田小・高花平小でなかよし給食（親子方式）開始
17年2月	〃	〃	5	楠小学校も市町村合併に伴い統一献立実施
18年4月	〃	〃	5	楠小学校の給食費も四日市市学校給食協会が一括管理する。
20年1月	〃	〃	5	中部西小・大谷台小で調理業務民間委託の開始
20年9月	〃	〃	5	富田小・八郷小で調理業務民間委託の開始
21年4月	4,100	4,300	5	内部小・羽津北小で調理業務民間委託の開始

中学校給食（ミルク給食）

昭和40年4月	350円（年額3,850円）	全中学校ミルク給食開始
56年5月	358円（年額4,000円）	
59年6月	391円（年額4,300円）	

中学校給食（デパ`リ給食）

平成20年11月	一食300円	中部中・山手中・三滝中・大池中・三重平中でデパ`リ方式の給食開始
----------	--------	----------------------------------